

企業が取り組むべきサステナビリティとは？ 紙製品の環境配慮と持続可能性について

「サステナビリティ」(sustainability)とは、「持続可能性」または「持続することができる」という意味です。

企業においては「利益だけではなく社会的責任を果たすことによって、将来も事業を存続できる」という意味で用いられます。

2015年の9月、ニューヨーク国連本部から発表された持続可能な開発目標SDGs計画。

わたしたちはその実現を目指し、紙の利用においてもサステナブルな観点を取り入れ、FSC森林認証製品など適切な原料から生産された製品を利用しています。



名刺の紙質と用紙の選び方

名刺にはさまざまな種類があり、厚さや白さに微妙な違いがあります。また、近年は紙づくりの背景にあるストーリーに共感して用紙を選ばれる方も増えています。

0.21mm	最も一般的な厚さ。名刺入れにもたくさん入る薄口の名刺です
0.23mm	薄口の名刺に物足りなさを感じている方におすすめです
0.25mm	重厚感のある名刺は、経営者や会社役員など多くの方に支持をいただいています
0.35mm	ワンランク上の名刺として企業経営者や土業に携わる方におすすめです
0.41mm	重厚感に高級感を醸し出し、持つ人の存在を際立たせます

さくらCoC

FSC森林認証紙
グリーン電力用紙



さくら「ホワイト」は、青みをおさえた明るい白色。フォーマルな名刺には格調高い白がおすすめです。

さくら「クリーム」は白色に近い自然なクリーム色。安心感・暖かさがあります。

コンケラー

世界中で高い評価を得ているコンケラー。時を経ても変わらない確かな品質へのこだわりは世界各国のVIPや王室に古くから愛され続けているプレミアムペーパーです。



大札紙

昭和天皇即位式の大札にちなんで名づけられた「大札紙」。両面に花びらを散らしたような繊維の模様が入っており、優美で上品な和紙名刺です。



東北コットンCoC

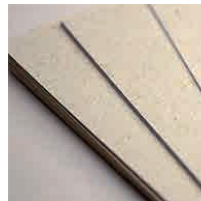
FSC森林認証紙



「東北コットンプロジェクト」で栽培された綿(コットン)の茎から採取した繊維と、森林認証パルプを原料にしています。紙に綿花の茎が漉き込まれています。

バナナペーパー

バナナペーパーは、今までは廃棄されるだけだったオーガニックバナナの茎から採った「バナナ繊維」を原料として使用し、日本の和紙の技術を用いて作られた「フェアトレード」の紙です。



近年は、名刺を単純な連絡先交換のツールだけではなく、マーケティングの一環として経営理念や企業カラーを名刺に反映する企業様が増えています。金陽社はコスト面やシステムの運用面はもちろん、お客様のご要望をヒヤリングし最適な用紙をご提案いたします。

印刷クオリティ

名刺デザインを考えたときに使いたい見やすいフォント「UD書体」



今、注目を集めているUDFont(ユニバーサルデザインフォント)とは「ユニバーサルデザイン」に基づいたフォントのことです。

最近名刺上でこのフォントを使用される企業様が増えています。

文字のかたちがわかりやすい

空間を広くとるとつぶれにくく、見やすくなります。

はなれが明確になると、シルエットの似た文字を判別しやすくなります。



読み間違えにくい

濁点・半濁点を大きくして、区別をつけやすくしています。



上：新ゴ
下：UD新ゴ

文章が読みやすい

漢字とかなの大きさに少しリズムをつけると文章が読みやすくなります。

新ゴ

美しいバランスを保つ

UD新ゴ

美しいバランスを保つ

特殊加工名刺で差をつける

名刺にちょっとした特殊加工をつけることで、受け取った相手にインパクトを与られます。通常の名刺と差をつけ、より印象付けることができます。トライしてみませんか？

①型押し加工(エンボス加工)

圧を加えて紙に凹凸をつける加工で、企業ロゴを型押しする場合があります。

②箔押し加工

輝きのある箔をつける加工で、「謹賀新年」と入れたり、企業ロゴを箔加工するケースがあります。

③角丸(かどまる)加工

名刺の四隅を丸くカットする加工です。角を丸くすることで優しい印象を与えます。



詳しい内容につきましては、弊社営業担当までお気軽にご相談ください。

株式会社金陽社印刷所

東京都中央区京橋2丁目6番5号 〒104-0031

TEL 03 3562-5721(代) FAX 03 3562-5724

URL : <http://www.kin-yosha.co.jp>



詳しい内容につきましては、弊社営業担当までお気軽にご相談ください。